

じゅ 受	けん 検	ばん 番	ごう 号	し 氏	めい 名

2 電二次

令和 7 年度

2 級電気工事施工管理技術検定

第二次検定問題

[注 意 事 項]

1. ページ数は、表紙を入れて 6 ページです。
2. 試験時間は、14 時 15 分から 16 時 15 分までです。
3. 試験問題は、5 問題です。全問解答してください。
4. 問題 1 から問題 3 は、記述式の問題です。解答は、解答用紙の定められた範囲に記入してください。
5. 問題 4 及び問題 5 は、四肢択一式の問題です。解答は、正解と思う肢の番号を塗りつぶしてください。
6. 解答用紙は、別紙（両面）になっています。
7. 解答は、HB の芯を用いたシャープペンシル又は HB の鉛筆で記入してください。
それ以外のボールペン、サインペン、色鉛筆などを使用した場合は、採点されません。
8. 解答を訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
消しかたが十分でないと、減点となる場合があります。
9. 解答用紙は、雑書きをしたり、汚したり、折り曲げたりしないでください。
10. この問題用紙の余白は、計算などに使用することができます。
11. 漢字に付したふりがなは補足であり、異なる読み方をする場合があります。
12. この問題用紙は、試験終了時刻まで在席した方のうち、希望者は持ち帰ることができます。
途中退席者や希望しない方の問題用紙は、回収します。

もんだい 問題 1. 次の問A又は問Bのどちらかを選択して答えなさい。

かいとう 解答する 2 項目の記述については、留意すべき事項とその理由、対策又は処置の内容は重複しないこと。

なお、保護帽の着用のみ又は要求性能墜落制止用器具(安全带)の着用をみの記述については配点しない。

とい (問A)

あなたの電気工事の経験を踏まえ、施設等が運用中で大勢の来客がある現場の電気工事において、安全管理上あなたが留意すべき事項とその理由について、2 つ具体的に記述しなさい。

そのうえで、適切な安全管理を実施するために、あなたがとるべき対策又は処置について、その事項ごとに具体的に記述しなさい。

とい (問B)

あなたの電気工事の経験を踏まえ、関連工事と輻輳する現場における電気工事において、安全管理上あなたが留意すべき事項とその理由について、2 つ具体的に記述しなさい。

そのうえで、適切な安全管理を実施するために、あなたがとるべき対策又は処置について、その事項ごとに具体的に記述しなさい。

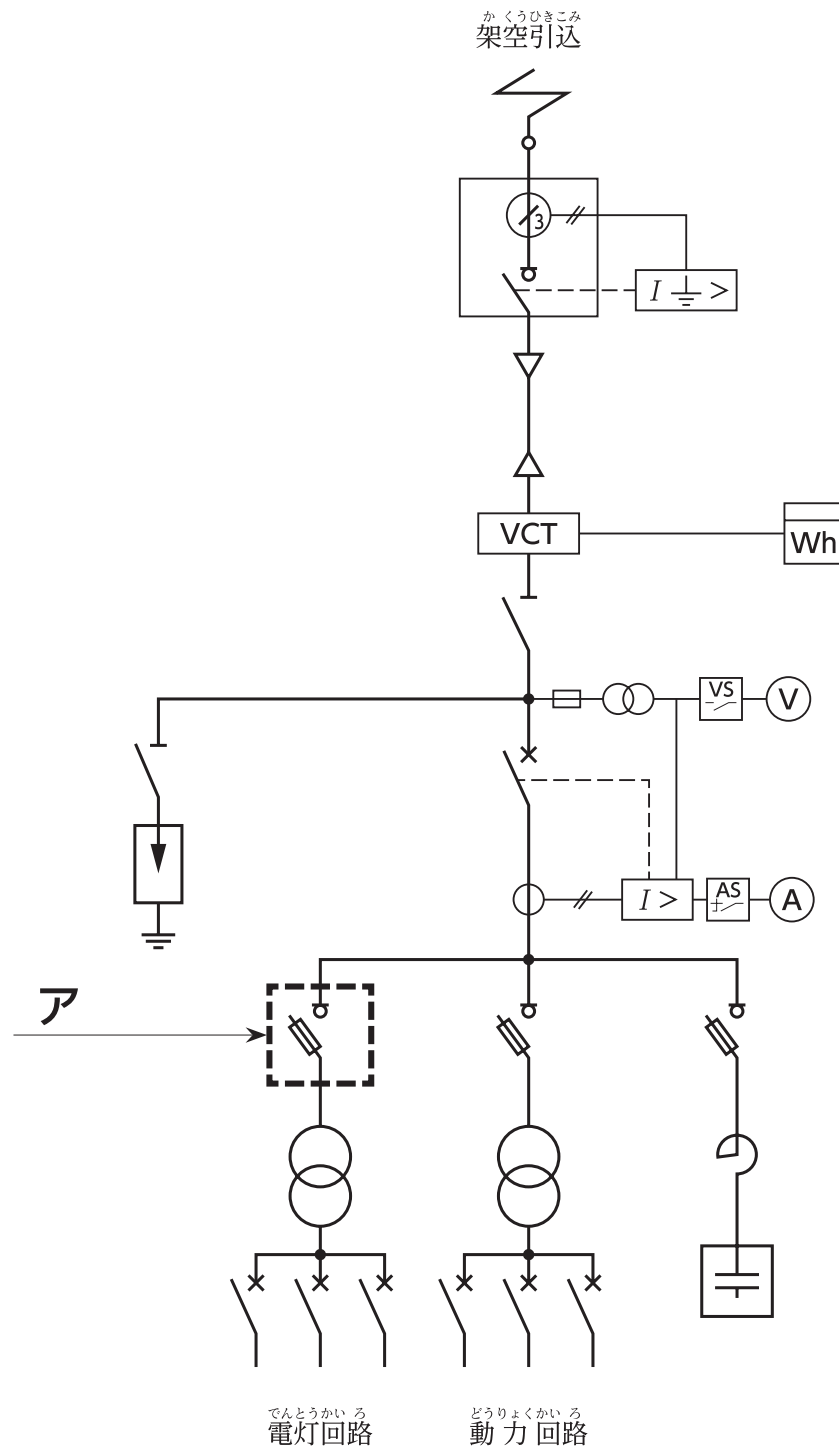
もんだい 問題 2. 次の問に答えなさい。

2-1 電気工事に関する次の語句の中から2つ選び、番号と語句を記入のうえ、施工管理上留意すべき内容について、それぞれ2つ具体的に記述しなさい。

1. 機器の搬入
2. 電線相互の接続
3. 低圧ケーブルの敷設
4. 資材の受入検査
5. 低圧分岐回路の試験
6. 分電盤の取付け

2-2 いっぱんそうはいでん ぎょうしゃ きょうきゆう う ず しめ こうあつじゅでんせつ び たんせんけっせん ず
 一般送配電事業者から供給を受ける、図に示す高圧受電設備の単線結線図について、
 つぎ とい こた
 次の問に答えなさい。

- (1) アに示す機器の名称又は略称を記入しなさい。
- (2) アに示す機器の機能を記述しなさい。



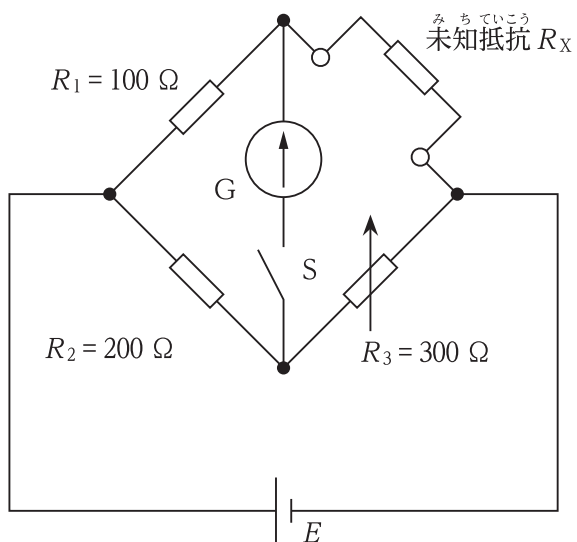
問題 3. 電気工事に関する次の用語の中から 3 つ選び、番号と用語を記入のうえ、技術的な内容について、それぞれ 2 つ具体的に記述しなさい。

ただし、技術的な内容とは、施工上の留意点、選定上の留意点、動作原理、発生原理、定義、目的、用途、方式、方法、特徴、対策などをいう。

1. 太陽光発電システム
2. 単相変圧器のV結線
3. 2Eリレー
4. 屋内配線用差込形電線コネクタ
5. 定温式スポット型感知器
6. 電車線路の帰線
7. ループコイル式車両感知器
8. A種接地工事
9. 電線の許容電流

問題 4. 次の問に答えなさい。

- 4-1 図に示すブリッジ回路において、スイッチ S を投入すると、検流計 G の値が 0 A となった。未知抵抗 R_X の値 [Ω] として、正しいものはどれか。



- ① 150 Ω ② 200 Ω ③ 400 Ω ④ 600 Ω

- 4-2 出力 285 kW で運転している変圧器があり、そのときの負荷損は 5 kW、無負荷損は 10 kW であった。このときの変圧器の効率 [%] として、正しいものはどれか。
ただし、負荷損、無負荷損以外の損失はないものとする。

- ① 85 % ② 90 % ③ 95 % ④ 98 %

問題 5. 「建設業法」, 「労働安全衛生法」又は「電気工事士法」に関する次の問に答えなさい。

5-1 建設工事の施工技術の確保に関する次の記述の に当てはまる語句として、
「建設業法」上、定められているものはそれぞれどれか。

「建設業者は、建設工事の担い手の ア 及び確保その他の施工技術の確保に努めなければならない。

(第2項 中略)

第3項 建設工事に従事する者は、建設工事を適正に実施するために必要な知識及び イ 又は技能の向上に努めなければならない。」

- | | | | |
|--------|------|------|------|
| ア ① 教育 | ② 養成 | ③ 育成 | ④ 訓練 |
| イ ① 技術 | ② 資格 | ③ 技量 | ④ 監理 |

5-2 事業者等の責務に関する次の記述の に当てはまる語句として、「労働安全衛生法」上、定められているものはそれぞれどれか。

「事業者は、単にこの法律で定める労働災害の防止のための ア を守るだけでなく、
快適な職場環境の実現と労働条件の改善を通じて職場における労働者の イ を確保するようにしなければならない。」

- | | | | |
|------------|---------|---------|----------|
| ア ① 勧告 | ② 作業環境 | ③ 省令 | ④ 最低基準 |
| イ ① 安全又は衛生 | ② 安全と健康 | ③ 健康の増進 | ④ 作業する環境 |

5-3 電気工事士免状に関する次の記述の に当てはまる語句として、「電気工事士法」
上、定められているものはそれぞれどれか。

「第一種電気工事士免状は、次の各号の一に該当する者でなければ、その交付を受ける
ことができない。

第一号 第一種電気工事士試験に合格し、かつ、経済産業省令で定める電気に関する
 ア に関し経済産業省令で定める イ を有する者」

(第二号 省略)

- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| ア ① 技術 | ② 知識 | ③ 工事 | ④ 作業 |
| イ ① 実務の経験 | ② 工事の経歴 | ③ 施工の技術 | ④ 作業の実績 |

令和7年度 2級電気工事施工管理技術検定 第二次検定
四肢択一式問題の正答肢

＜ 令和7年11月9日実施 ＞

問題4.

番 号	4 - 1	4 - 2
正答肢	1	3

問題5.

番 号	5 - 1	
	ア	イ
正答肢	3	1

番 号	5 - 2	
	ア	イ
正答肢	4	2

番 号	5 - 3	
	ア	イ
正答肢	3	1

検定問題・解答の公表の範囲

- 第二次検定では、検定問題とその解答形式がマークシートとなっている設問の正答番号を公表します。
解答形式が記述式の設問の正答は公表しません。